

2024年5月14日

株式会社 電通グループ

代表執行役 社長 グローバル CEO 五十嵐 博
(東証プライム市場 証券コード：4324)

2024年度第1四半期連結決算（IFRS）に関するお知らせ

株式会社電通グループ（本社：東京都港区、代表執行役 社長 グローバルCEO：五十嵐 博、資本金：746億981万円）は、本日開催の取締役会において、2024年度第1四半期連結期間（2024年1月1日～3月31日）の連結決算を承認しました。

詳細は下記資料をご覧ください。

2024年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

URL: <https://www.group.dentsu.com/jp/ir/data/pdf/tanshin2024Q1.pdf>

2024年度 第1四半期 投資家・アナリスト向け決算説明会プレゼンテーション

URL: <https://www.group.dentsu.com/jp/ir/data/pdf/2024Q1EAPRE.pdf>

補足説明：

- 売上総利益

売上総利益は、連結のオーガニック成長率はマイナス3.7%となりましたが、プラスの為替影響やM&Aによる増加により、前年同期比6.9%増の2,889億円となり、第1四半期としては上場来最高となりました。地域別では、日本事業がプラスのオーガニック成長となりました。

- 営業利益

制度会計上の営業利益は、前年同期比43.8%減、112億円減の144億円となりました。主に事業からの利益である調整後営業利益が、同22.1%減の298億円となったことに加え、買収に伴う無形固定資産の償却費や減損損失などの計上もありました。

- 親会社の所有者に帰属する四半期利益

制度会計上の親会社の所有者に帰属する四半期利益は、主にアーンアウト債務・買収関連プットオプション再評価損益のプラス影響から金融収益が増加したものの、営業利益の減益などにより前年同期比53.2%減、63億円減の55億円となりました。

なお、事業上の重要指標であるオーガニック成長率やオペレーティング・マージンを含め、第1四半期の業績は概ね期初想定通りであり、また、今後四半期ごとに業績改善を見込むことから、2024年2月14日に公表した2024年度通期業績予想に変更はありません。

以上

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通グループ グループコーポレートコミュニケーションオフィス 小嶋、沢田、杉浦

Email : group-cc@dentsu-group.com